

2008 NEMURO



の一年を振り返る

今年、根室支庁を振興局とする支庁制度改革や釧路地方法務局根室支庁の統廃合問題と、根室市民が一致団結して地域の存続を求めていくという険しい年となりました。また、原油価格高騰は、基幹産業である水産業や酪農業をはじめ、市民生活にも大きな影響を与えることとなりました。しかし、根室市民と行政の協働によるまちづくりは着実に進められ、根室の特産を活かした新しい味覚の開発など、新しい方向をさぐる年ともなりました。

皆さんとともに、根室市のこの一年を振り返ってみましょう。

2月

- 1日 根室管内の貴重な自然を守り後世に引き継ぐことを目的とした「ねむろ自然の番人宣言」が中標津町で行われ、根室市長をはじめ一市四町の首長による調印が行われる。
- 9日 初となる「ねむろパードランドフェスティバル2008」が風蓮湖を中心に開催され、「日本有数の野鳥の楽園」根室の魅力が国内外に発信される。～11日



- 27日 「初田牛20遺跡」から出土した縄文時代後期後半の土偶と副葬品77点が、40年ぶり2例目の道有形文化財に指定。

3月

- 3日 根室市市議会嶋津隆之議長の辞任に伴う議長選挙の結果、遠藤輝宣氏が就任。
- 21日 国土地理院は、「歯舞諸島」と表記してきた地名を、3月12日付けで「歯舞群島」と変更することを発表。
- 31日 昭和42年に開館した「根室市青少年ホーム」が、施設老朽化と利用者の減少により閉館。

4月

- 1日 寄付金を財源に、寄付者の意向を反映した施策の展開を図る「根室市ふるさと応援寄付条例」が施行される。
- 〃 「活力をもたらす産業振興」に向け、市役所水産経済部に産業活性化推進室を設置。
- 14日 釧路地方法務局垂石根室支局長からの「根室支庁統廃合案」の説明に反対の姿勢を示す。

5月

- 8日 地元産業を活性化させるための課題と問題点をさぐるため、長谷川市長と根室水産協会との意見交換会が商工会館で開催される。(22日には、水産加工関連の運輸・製函業界との意見交換会が総合文化会館で開かれる。)
- 24日 歯舞パークゴルフ場が完成し、オープン式が行われる。

1月

- 18日 道が公表した「新しい支庁の姿（原案）」で、根室支庁を振興局とする支庁制度改革に反対する「根室支庁存続を求める根室市連絡協議会」が市内26団体により設立される。
- 27日 市制施行50周年を記念し「ねむろっ子郷土芸能フェスティバル」が総合文化会館で開催され、10団体197人が伝統芸能を披露する。



- 28日 「新しい支庁の姿（原案）」に反対する「支庁存続を求める総決起集会」が総合文化会館で開催され、市民950人が支庁存続に向け氣勢を上げる。

